



アスパラガス伏せ込み促成栽培に適した 品種「ウィンデル」の特性

【1 成果の概要】

- (1) アスパラガス品種「ウィンデル (PA100)」(パイオニアエコサイエンス (株)) は、本県の伏せ込み促成栽培に適した品種です。
- (2) ウェルカムと同等の生育を示し、ウェルカムよりも収量性の高い大株が養成できます (表)。
- (3) 高単価が期待できる年内収量はウェルカムよりも高く、総収量も高い傾向にあります。また、1茎重が重く「スーパーウェルカム」と同等の太物生産が可能です (表)。



表 根株重、貯蔵根 Brix 糖度および収量の品種間差

品種名	調査年	根株重 (g)	貯蔵根Brix糖度 (%)	年内商品茎収量 (g/株)	総商品茎収量 (g/株)	10aあたり収量 (kg)
ウィンデル		1,723	16.6	191.8	329.6	593
ウェルカム	H24	1,502	19.0	155.6	262.4	472
太宝早生		1,654	18.6	130.4	232.6	419
スーパーウェルカム		1,402	15.4	116.3	228.7	412
ウィンデル	H23	1,455	13.9	160.6	240.9	434
ウェルカム		1,297	21.7	117.1	175.6	316

【2 留意事項】

- (1) 「ウィンデル」の詳細な休眠特性は明らかになっていませんが、当面は「ウェルカム」に準じて掘り取り時期を決定して問題ありません。
- (2) 「ウィンデル」は、生育が旺盛で茎数も多いことから、生育後期まで病害虫防除に留意してください。
- (3) 「ウィンデル」は、地下茎および貯蔵根が柔らかいため、掘り取り時には、株の分割や断根がないよう留意してください。粘土質が強い水田転換畑のような土壌には、割れやすい本品種は適していません。